

## 平成 19 年度衛星測位関係予算概算要求の概要（案）

（単位：百万円）

| 省 庁   | 施策名                                   | 施策の概要  | 18年度<br>予算額   | 19年度<br>概算要求額                                       |
|-------|---------------------------------------|--|---|---|
| 警察庁   | 大規模災害時等における政府の危機管理体制の強化               | ヘリコプターの位置把握  | -   | -   |
|       | 第一線警察官活動の支援                           | 捜査員の位置情報の把握にGPSを利用   | -   | -   |
| 防衛庁   | 自衛隊の運用                                | 航空機、艦船等の航法等にGPSを利用   | 航空機購入費<br>(1,415億円)、<br>艦艇建造費等<br>(1,704億円)<br>等の内数 | 航空機購入費<br>(2,499億円)、<br>艦艇建造費等<br>(1,597億円)<br>等の内数 |
| 総務省   | 準天頂衛星システムの研究開発                        | 衛星搭載原子時計と地上の原子時計群を正確に同期させる技術等の高精度衛星測位技術の研究開発等を実施           | 1,571   | 2,000   |
|       | 技術試験衛星 型                              | 衛星測位のための衛星地上間時刻比較実験を実施                                     | 運営費交付金の内数   | 運営費交付金の内数   |
|       | 時空標準に関する研究開発                          | 時系の基盤を構築するため、時刻等の標準の研究として、次世代時刻周波数標準技術の開発、時空統合標準技術の研究開発を実施 | 運営費交付金の内数等  | 運営費交付金の内数等  |
| 法務省   | 登記所備付地図作成                             | 登記所備付地図作成にGPSを利用   | -   | -   |
| 外務省   | 日米GPS会合                               | 1998年の日米首脳声明に従い定期的開催されるGPSの利用に関する重要事項を検討・討議するための会合を開催      | 2   | 1.5   |
| 文部科学省 | 準天頂高精度測位実験技術                          | 準天頂高精度測位実験技術の研究開発を実施                                       | 2,350   | 4,435   |
|       | 技術試験衛星 型                              | 衛星測位システムの基盤技術を修得するための実験を実施                                 | 7,339   | 1,396   |
|       | 大学・研究機関でのGPS利用研究                      | 大学・研究機関の研究においてGPSを利用して研究を実施                                | 運営費交付金等の内数  | 運営費交付金等の内数  |
| 農林水産省 | 鳥獣害防止対策の推進                            | 鳥獣の行動範囲や移動経路を把握するためGPSを利用                                  | 1,495の内数  | 1,782の内数  |
|       | 農業分野におけるGPSを利用した研究開発                  | GPS位置情報に基づく自律走行作業機を軸とした無人作業技術の開発等の研究開発を実施                  | 運営費交付金の内数   | 運営費交付金の内数   |
| 経済産業省 | 次世代衛星基盤技術開発プロジェクト（準天頂衛星システム等基盤プロジェクト） | 衛星の軽量化、長寿命化、高度化技術の研究開発を実施                                  | 2,178   | 1950  |
|       | 時間標準の整備                               | 時間標準の整備においてGPSを利用  | -   | -   |
|       | 地質の調査                                 | 地質調査においてGPSを利用   | -   | -   |

| 省 庁   | 施策名                        | 施策の概要  | 18年度<br>予算額          | 19年度<br>概算要求額          |
|-------|----------------------------|--|----------------------|------------------------|
| 国土交通省 | 準天頂衛星による高精度測位補正に関する技術開発    | 衛星測位の精度を向上させる高精度測位技術の開発を実施                           | 578                  | 542                    |
|       | 衛星測位を利用した航空交通の安全確保及びサービス向上 | 運輸多目的衛星（MTSAT）を用いた衛星航法補強システムを運用                      | MTSAT 運用経費（1,540）の内数 | MTSAT 運用経費（1,910）の内数   |
|       | 衛星測位を利用した海上交通の安全確保         | 船舶交通の安全確保のため、全国に配置した DGPS 局から GPS の補強情報を提供           | 54                   | 54+航路標識整備事業費（5,848）の内数 |
|       | 衛星測位を利用した測量の効率化等           | GPS を用いた測量の効率の向上等のため、全国に配置した電子基準点による GPS 連続観測システムを運用 | 965                  | 1,039                  |
| 環境省   | 野生動物の行動把握                  | 野生動物の行動把握研究に GPS 等を利用                                | 84                   | 88                     |
| 計     |                            |  | 15,121               | 11,506                 |

注： 内数は除く

（参考）準天頂衛星システム計画関係予算

| 省 庁   | 施策名                                   | 施策の概要  | 18年度<br>予算額     | 19年度<br>概算要求額   |
|-------|---------------------------------------|--|-----------------|-----------------|
| 総務省   | 準天頂衛星システムの研究開発                        | 衛星搭載原子時計と地上の原子時計群を正確に同期させる技術等の高精度衛星測位技術の研究開発等を実施 | 1,571<br>関連予算含む | 2,000<br>関連予算含む |
| 文部科学省 | 準天頂高精度測位実験技術                          | 準天頂高精度測位実験技術の研究開発を実施                             | 2,350           | 4,435           |
| 経済産業省 | 次世代衛星基盤技術開発プロジェクト（準天頂衛星システム等基盤プロジェクト） | 衛星の軽量化、長寿命化、高度化技術の研究開発を実施                        | 2,178<br>関連予算含む | 1950<br>関連予算含む  |
| 国土交通省 | 準天頂衛星による高精度測位補正に関する技術開発               | 衛星測位の精度を向上させる高精度測位技術の開発を実施                       | 578<br>関連予算含む   | 542<br>関連予算含む   |
| 計     |                                       |  | 6,677           | 8,927           |